

卸売・小売業



受注・出荷業務改善のためのシステム改修



社外在庫をExcel→基幹システム管理に統合して 売上増と残業削減を実現

背景・課題

当社は子ども向けイベント景品を販売しており、コロナ禍で売上が約12億円から6億円弱に減少しましたが、2024年1月期には17億円と過去最高を達成しました。しかし、売上急増により受注・出荷業務が逼迫し、新規受注停止や営業時間短縮に追い込まれ、デジタル・アナログ両面の業務改善が必須な状況となりました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

社外在庫統合管理により複雑化する受注～出荷の流れを基幹システムに落とし込みつつも、可能な限り現場の業務に変化が無い様に工夫しました。その上で、Slack活用や在庫フラグ・色分けの導入で業務効率化とミス削減を実現し、欠品抑制による機会損失削減で売上が約10%増加、欠品対応業務削減で残業が約26%減少しました。



株式会社堀商店

代表取締役 堀 貴雄

本社 愛知県名古屋市区西道2-6-26

